

行基

行基（ぎょうき／ぎょうぎ） 天智天皇 7 年（668 年） - 天平 21 年 2 月 2 日（749 年 2 月 23 日）は、日本の奈良時代の僧。677 年 4 月に生まれたという説もある。僧侶を国家機関と朝廷が定め仏教の民衆への布教活動を禁じた時代に、禁を破り畿内（近畿）を中心に民衆や豪族など階層を問わず広く仏法の教えを説き人々より篤く崇敬された。また、道場や寺院を多く建立しただけでなく、溜池 15 窪、溝と堀 9 筋、架橋 6 所、困窮者のための布施屋 9 所等の設立など数々の社会事業を各地で成し遂げた。朝廷からは度々弾圧や禁圧されたが、民衆の圧倒的な支持を得てその力を結集して逆境を跳ね返した。その後、大僧正（最高位である大僧正の位は行基が**日本で最初**）として聖武天皇により奈良の大仏（東大寺）造立の実質上の責任者として招聘された。この功績により東大寺の「四聖」の一人に数えられている。

出自

父高志才智、母蜂田古爾比売の長子として、河内国（後の和泉国）大鳥郡に生まれる。生家は後に行基によって家原寺に改められた場所で現在の大阪府堺市西区家原寺町にあった。

生涯

河内国大鳥郡（現在の大阪府堺市西区家原寺町）に生まれる。682 年（天武天皇 11 年）に 15 歳で出家し、飛鳥寺（官大寺）で法相宗などの教学を学び、集団を形成して近畿地方を中心に貧民救済・治水・架橋などの社会事業に活動した。704 年（大宝 4 年）に生家を家原寺としてそこに居住した。その師とされる道昭は、入唐して玄奘の教えを受けたことで有名である。

民衆を煽動する人物であると朝廷から疑われたこと、また寺の外での活動が僧尼令に違反するとされたことから、養老元年 4 月 23 日詔をもって糾弾されて弾圧を受けた。だが、行基の指導により墾田開発や社会事業が進展したこと、豪族や民衆らを中心とした教団の拡大を抑えきれなかったこと、行基の活動を朝廷が恐れていた「反政府」的な意図を有したものではないと判断したことから、731 年（天平 3 年）弾圧を緩め、翌年河内国の狭山池の築造に行基の技術力や農民動員の力量を利用した。736 年（天平 8 年）に、インド出身の僧・菩提僊那がチャンパ王国出身の僧・仏哲、唐の僧・道璿とともに来日した。彼らは九州の大宰府に赴き、行基に迎えられて平城京に入京し大安寺に住し、時服を与えられている。738 年（天平 10 年）に朝廷より「**行基大徳**」の諡号が授けられた。（日本で最初の律令法典「大宝律令」の注釈書などに記されている。）

民衆のために活躍した行基は 740 年（天平 12 年）から大仏建立に協力する。このため「行基転向論」（民衆のため活動した行基が朝廷側の僧侶になったとする説）があるが、一般的には権力側が行基の民衆に対する影響力を利用したのであり、行基が権力者の側についたのではないと考えられている。741 年（天平 13 年）3 月に聖武天皇が恭仁京郊外の泉橋院で行基と会見し、同 15 年東大寺の大仏造造営の勧進に起用されている。勧進の効果は大きく、745 年（天平 17 年）に朝廷より仏教界における最高位である「**大僧正**」の位を**日本で最初**に贈られた。（続日本紀）

行基の活動と国家からの弾圧に関しては、奈良時代において具体的な僧尼令違反を理由に処分されたのは行基のみと言われている。そのため、それぞれに対して、同時代の中国で席捲していた三階教教団の活動と唐朝の弾圧との関連や影響関係が指摘されている。

三世一身法が施行されると灌漑事業などをはじめ、前述の東大寺大仏造立にも関わっている。大仏造営中の 749 年（天平 21 年）、喜光寺（菅原寺）で 81 歳で入滅し、生駒市の往生院で火葬後竹林寺に遺骨が奉納された。また、喜光寺（菅原寺）から往生院までの道則を行基の弟子が彼の輿をかついで運搬したことから、往生院周辺の墓境地帯は別名、輿山とも呼ばれている。また、朝廷より菩薩の諡号を授けられ「**行基菩薩**」と言われる。その時代から行基は「文殊菩薩の化身」とも言われている。なお、行基が迎えた菩

提僊那は752年、聖武天皇（749年に退位し当時は、太上天皇）の命により、東大寺大仏開眼供養の導師を勤めた。

この他、行基は古式の日本地図である「**行基図**」を作成したとされ、日本全国を歩き回り、橋を作ったり用水路などの治水工事を行ったとされ、全国に行基が開基したとされる寺院なども多く存在する。



法名=行基，**諡号**=行基菩薩・行基大徳，**尊称**=行基上人・行基法師，**生地**=河内国大鳥郡（現・大阪府堺市），**没地**=喜光寺（奈良県奈良市菅原町），**宗派**=法相宗，**寺院**=家原寺、東大寺ほか
叡尊が寛元3年（1245年）に家原寺を再興，**師**=道昭、義淵，**弟子**=光信、景静、真成、法義、丹比大歳ほか



行基 墓

Wikipedia による